計算書サンプル B(抜粋)

- •補強計画
- •必要耐力計算方法:精算法
- •配置低減計算方法:偏心率法

一般診断法(方法1)による診断計算

物件名 福井太郎邸 耐震補強計画

補強計画の診断で、不明壁が残っている場合に、物件名の下に下記メッセージが表記されます。 「※不明壁が残っているので、この計算は不適切です。」 仕様を特定したうえで補強計画をして下さい。

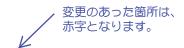
2013年09月06日

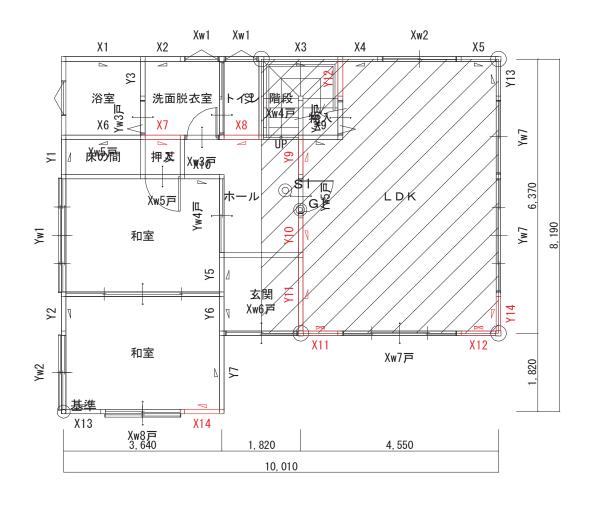
診断士登録番号 第〇〇〇〇号

担当診断士名 〇〇〇〇 〇〇

ARCHITREND リフォームエディション 耐震診断 Version 2.0.0 [P評価11-W]

1階 柱壁配置図





福井太郎邸 耐震補強計画

ARCHITREND リフォームエディション耐震診断Version2.0.0 [P評価11ーW]

柱・壁の耐力 (無開口壁) Qw

基礎形式:Ⅱ:ひび割れのある鉄筋コンクリート基礎、無筋コンクリート基礎

ļ			壁基準			接合部					Qw=
向	No	仕 様	耐力Fw	計		耐力		壁長		Qwi	ΣQwi
			(kN/m)	(kN/m)		低減Kj		(m)		(kN)	(kN)
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ					
	1	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2. 60			基礎Ⅱ					
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	\times	0.71	×	1.82	=	6. 20	
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ					
	2	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2. 60			基礎Ⅱ					
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	×	0.71	×	0.91	=	3. 10	
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ					
	3	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2. 60			基礎Ⅱ					
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	\times	0.91	×	1.82	=	7. 95	
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ					
	4	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2. 60			基礎Ⅱ					
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	\times	0.91	×	0.91	=	3. 97	
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ					
	5	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2.60			基礎Ⅱ					
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	\times	0.91	×	0.91	=	3. 97	
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ					
	6	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2.60			基礎Ⅱ					
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	\times	0.71	×	1.82	=	6. 20	
	変	石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ					
	更	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2.60			基礎Ⅱ					
	7	石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	\times	0.71	×	0.91	=	3. 10	
	変	石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ					
	更	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2. 60			基礎Ⅱ					
	8	石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	\times	0.71	×	0.91	=	3. 10	
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ					
	9	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2.60			基礎Ⅱ					
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	\times	0.91	×	0.91	=	3. 97	
		石膏ボード張り(厚9以上)	1.10			接合Ⅱ					
	10	筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2.60			基礎Ⅱ					
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	\times	0.71	\times	0.91	=	3. 10	
	変	石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10			接合Ⅱ	П				
	更	筋かい木材45x90以上 BP-2または同等品 ダブル	6. 40			基礎Ⅱ					
	11	構造用合板(耐力壁仕様)	5. 20	10.00	\times	0.85	\times	0.91	=	7. 74	
	変	石膏ボード張り(厚9以上)	1.10			接合Ⅱ					
	更	筋かい木材45x90以上 BP-2または同等品 ダブル	6. 40			基礎Ⅱ					
	12	構造用合板(耐力壁仕様)	5. 20	10.00	\times	0.85	×	0.91	=	7. 74	
Ī		石膏ボード張り(厚9以上)	1.10			接合Ⅱ					
		筋かい木材45x90以上 釘打ち シングル	2.60			基礎Ⅱ					
		石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10	4. 80	$ \times $	0.71	×	0.91	=	3. 10	
İ	変	石膏ボード張り(厚9以上)	1. 10		П	接合Ⅱ					
	更	筋かい木材45x90以上 BP-2または同等品 シングル	3. 20			基礎Ⅱ					
	4.4	構造用合板(耐力壁仕様)	5. 20	9. 50		0.70		0.91	$ _{-} $	6. 05	69

基礎形式:Ⅱ:ひび割れのある鉄筋コンクリート基礎、無筋コンクリート基礎

1階Y	方向	[在来軸組構法]							
				壁基準		接合部			$Q_W =$
方向	No	仕	様	耐力Fw	計	耐力	壁長	Qwi	$\Sigma\mathrm{Qwi}$
				(kN/m)	(kN/m)	低減Kj	(m)	(kN)	(kN)

福井太郎邸 耐震補強計画

ARCHITREND リフォームエディション耐震診断Version2. 0.0 [P評価11-W]

劣化度による低減係数 dK

(築10年以上)

部位		材料、部材等	劣化事象	存在点数	劣化点数			
屋根葺き材		金属板	変退色、さび、さび穴、ずれ、めくれがある					
		瓦・スレート	割れ、欠け、ずれ、欠落がある	2	2			
樋		軒・呼び樋	変退色、さび、割れ、ずれ、欠落がある	2	-			
		縦樋	変退色、さび、割れ、ずれ、欠落がある	2	-			
外壁仕上げ		木製板、合板	水浸み痕、こけ、割れ、抜け節、ずれ、腐朽がある					
		窯業系サイディング	こけ、割れ、ずれ、欠落、シール切れがある					
		金属サイディング	変退色、さび、さび穴、ずれ、めくれ、目地空き、シール切れがある					
		モルタル	4	-				
露出し	露出した躯体		水浸み痕、こけ、腐朽、蟻道、蟻害がある	-	=			
バル コニ ー	手すり	木製板、合板	水浸み痕、こけ、割れ、抜け節、ずれ、腐朽がある					
	壁	窯業系サイディング						
		金属サイディング	金属サイディング変退色、さび、さび穴、ずれ、めくれ、目地空き、シール切れがある					
		外壁との接合部	外壁面との接合部に亀裂、隙間、緩み、シール切れ・剥離がある	1	=			
	床排水		壁面を伝って流れている、または排水の仕組みが無い	1	-			
内壁	一般室	内壁、窓下	水浸み痕、はがれ、亀裂、カビがある	2	-			
	浴室	タイル壁	目地の亀裂、タイルの割れがある					
		タイル以外	タイル以外 水浸み痕、変色、亀裂、カビ、腐朽、蟻害がある					
床	床面	一般室	2	-				
		廊下	傾斜、過度の振動、床鳴りがある	1	-			
	床下	•	基礎のひび割れや床下部材に腐朽、蟻道、蟻害がある	2	-			
			合計	22	2			

1-(3) (3) 1-(2) (2) 1-(2) (2) 1-(2) (3) 1-(2) (3) 1-(2) (4) 1-(2) (5) 1-(2) (6) 1-(2) (6) 1-(2) (7) 1-(2) (8) 1-(2) (9) 1-(2) (10)

※耐震補強のため、劣化度上限は現況劣化度0.92となります。

劣化度による低減係数 補強計画での上限は、0.90とします。 ただし、現況の低減係数が0.90を超える場合は、 その値が上限値となります。